

教育の基本構想（鶴城中学校グランドデザイン）

校訓 「英知」（賢く） 「篤実」（美しく） 「剛健」（たくましく）

学校教育目標 自らの可能性を信じ、主体的に学び、共に「感動」「考動」する生徒の育成

育てたい資質・能力

- ①理由や根拠を明確にして、表現・行動する力
- ②課題の解決に向けて、見通しを持って、主体的に粘り強く取り組む力
- ③まわりの様子から、気づき・感じ、瞬時に動く力
- ④互いのよさを生かし、仲間や地域に貢献する力

P

計画

D

実践

豊かな人間性の涵養

- 特別の教科「道徳」における考えを交流し深める授業の創造
- 人権教育の日常化・行動化による人権尊重の精神に立った学校づくりの推進
- 学校版環境ISOの取組による環境教育の推進
- 集団の一員として、学級や学校の快適な生活づくりを図る生徒会活動の活性化
- いじめ等の未然防止・早期対応の取組の充実
- 生徒の可能性を最大限に伸ばすための専門家や関係機関と連携した組織的な支援の充実

確かな学力の育成

- 研修の充実による「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 検証改善サイクルの確立と確実な共通実践
- 学習の基盤となる言語能力、情報活用能力、課題発見能力等の育成
- 各教科等と総合的な学習の時間との関連づけによる主体的に学ぶ態度の育成及び教科横断的な学びの実現
- 学びの連続性や深化のための小中連携・一貫教育の充実
- 学習規律の確立と主体的計画的な家庭学習の推進
- 読書活動の充実

健康・体力の向上

- 新型コロナウイルスの感染症予防対策等の適切な対応
- 授業等による体力及び運動に親しむ態度の向上
- 宇土市の「運動部活動の指針」に基づいた適正で魅力ある部活動の実施
- 活動中の事故防止の徹底
- 家庭や地域学校保健委員会と連携し、基本的生活習慣の確立と個別の実態に沿った健康教育の推進
- 教科等と学校給食を関連させた食育の推進
- 防災主任を中心とした防災教育、安全教育の推進

配慮を要する生徒への効果的な支援・指導

- 特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会での関係生徒・保護者への支援内容の充実
- 主任等の連絡会や月1回の生徒理解朝会での生徒理解や具体策の情報共有
- 特別支援教育コーディネーターを中心とした、特別支援学級担任、養護教諭、市学習支援員、SG、SSW、SS、関係機関等と連携した取組

A

改善

C

評価点検

指導体制の充実、家庭・地域との連携

- 五者（学校・保護者・地域・生徒・行政）の連携・協働
- 教職員の勤務時間適正化の推進（特に宇土市「運動部活動の指針」に沿った部活動の実施）
- 同僚性を高め、組織で対応する危機管理体制の整備
- 総合的な学習の時間等の授業、体育大会等の学校行事における地域人材、文化、施設の活用
- 部活動における人間性と専門性を兼ね備えた外部指導者の確保
- 「財務と教育課程」「学校と地域」をつなぐ役割を果たし、質の高い教育活動と学びの場の協創
- 「地域学校保健委員会」、「宇土市青少年センター」、「宇土市保健センター」等との連携・協働
- 宇土小学校、花園小学校、走湯小学校及び宇土東小学校との小中連携教育・一貫教育の充実

安心・安全

- 薬物乱用防止教室、交通安全教室、自転車点検、救急救命研修及び日常の交通指導の徹底
- 避難訓練の実施等による防災教育の充実
- 健康観察、安全点検、環境衛生検査の実施
- 関係機関と連携した施設設備の改善
- 通学路の安全確保
- 「心のアンケート」や「i-check」の分析と教育相談の充実
- 「宇土市青少年センター」と連携した補導活動

地域とともにある学校づくり

- 社会に開かれた教育課程の実現に向けた、「国版コミュニティ・スクール（「学校運営協議会」）による学校運営への参画
- 学校評価の実施とその結果の公表
- 定期的な学校便り等の発行、ホームページの随時更新、安心安全メールによる周知徹底
- 生徒の地域行事への参加協力
- 「地域学校保健委員会」による啓発
- 懇談会等での情報提供と情報収集